



日	曜	12月の行事予定	日課	給食
1	月	生徒会専門委員会	45	○
2	火		45	○
3	水		45	○
4	木		45	○
5	金	第2回実力テスト①～⑤※14:45 放課	50	○
6	土			
7	日			
8	月	特別時間割①～⑤ ※14:20 放課	45	○
9	火	特別時間割①～⑤ ※14:20 放課	45	○
10	水		45	○
11	木	資源ゴミ回収 職員会	45	○
12	金	資源ゴミ回収 SC	45	○
13	土			
14	日			
15	月		45	○
16	火	P T C (火①～④) ※13:15 放課(～22日まで)	45	○
17	水	P T C (水①～③、④徳島県いじめ防止一斉授業)	45	○
18	木	P T C (木①～④)	45	○
19	金	P T C (金①～④) 学校安全の日 SC	45	○
20	土			
21	日			
22	月	P T C (月①～④)	45	○
23	火	2学期終業式 ※11:25 放課	45	×
24	水	冬休み(～1/7)		

1月の予定

8日(木) 3学期始業式
9日(金) 課題テスト 生徒会専門委員会
15日(木)16日(金) 資源ゴミ回収
23日(金) ⑤・⑥キャリア教育「喜多真一社長出前授業」

家庭科調理実習

写真

写真

写真

11月の家庭科の時間に、各クラスで、調理実習がありました。初めての本格的な調理実習。今回は「ミートソーススパゲッティ」でした。ミンチとたまねぎ、にんじんをバターで炒め、麺を鍋でゆでてアルデンテを目指し、最後にソースとからめて食べることができました。自分たちで作ったミートスパを、おいしそうに笑顔で食べていました。

防災学習の感想

写真

写真

11月の総合的な学習の時間に、「クロスロードゲーム」と「避難所における人権問題について」を学習しました。「クロスロードゲーム」では、災害時のいろいろな場面で、どのような対応ができるだろうか、自分たちにできることは何だろうか、を班ごとに意見交換し、お互いの思いを共有しました。「避難所における人権問題について」の学習では、実際の写真を確認しながら、避難所での不便さや、どんな支援が必要かを、自分たちが気付いたことについて、話し合いました。非常食の白米を60分間、常温の水で浸しておいたものをおにぎりに握って食べました。「おいしかった」の声もあり、塩がほしいとの声もありました。実際に食べてみることで、避難所の生活を少しでも体験することができたのではないのでしょうか。富田中学校の備蓄庫も見学し、物資の場所や種類についても知ることができました。避難所での生活に必要な支援を今後も考えながら、防災学習を進めて行きます。

みんなの感想から

◆私は、今回の防災学習をして、「助けあって、譲りあう」ということが大切だと感じました。食料とかが少ない中で、どうやってみんなと分け合うのかを、工夫して、全員が無事に過ごせるような環境を作るためには、正しい判断を素早くすることが必要で、安全に過ごせると思います。焦って間違った判断をしてしまうと、その一瞬で命をなくしてしまうから、そういう時こそ落ち着いて、無駄のない判断をしたいと思います。「クロスロードゲーム」をして、私は、あまり素早く判断ができず、時間いっぱいまで悩んでしまいました。だからこそ、こういう学習をした時

写真

に、正しい判断ができるようになりたいです。今回の学習は、とてもためになりました。このことを覚えておき、もし、南海トラフが来たら、生かしていきたいと思います。（1組）

◆今回のクロスロードゲームで、災害が起きたときは、難しい判断をたくさん迫られるということがわかりました。また、自分では、こうだと思っても、他の人の意見を聞いて、その方がいいかもしれないということがたくさんありました。いつかくるであろう、南海トラフ巨大地震に備えて、こういう学習をしていきたいと思いました。（1組）

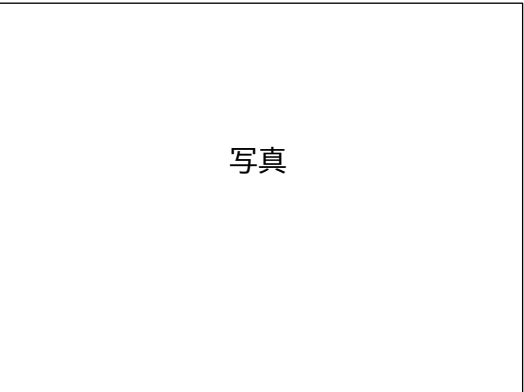
◆私はこのゲームを通して、災害が起こった時には、「判断力」が必要になると感じました。例えば、地震が発生した際に家で一人だとします。避難場所に指定されている歩いて20分の学校に行くか、歩いて5分の公民館に行くことになりました。どちらを選んでも正解はないけれど、実際にこの状況におかれたときには、私は迷ってしまうと思います。「学校に行く間に津波がおきたら？」「公民館は安全じゃなかったら？」と考えさせられました。他にも、いろいろな質問に対して、班の人たちとたくさん意見を出し合いました。いつ、どこで起きるかわからない災害に備えて、しっかりと向き合っていこうと思います。（2組）

◆私は、クロスロードゲームをして、災害時の判断が難しいことを知りました。授業でも、すぐには決められなかったのに、地震が起こった時の冷静ではいられないときに選択しなければいけないのは怖いです。班の人と話して、違う意見や、同じ意見があってもおもしろかったです。防災や減災



の意識を高められました。後で、後悔しないように、今のうちに家族で、「いつ」「どんなときに」「どこへ行けばいいのか」話し合ったりしておきます。また、防災バックはあるけれど、必要なものがないとか、 unnecessaryなものをいれていないか確認しなければいけないと思いました。自分の命は自分で守れるようにしたいです。（2組）

◆クロスロードゲームで防災の学習をして思ったことは、もしもこうだったらという話で、どちらかの選択肢をとり、理由や意見を述べるということが、以外にも難しいということを知ることができました。もしもという



話ではなく、実際に起こってしまえば冷静な判断ができなくなったり、焦って考えたこととは違う行動をとってしまうかもしれないので、このような機会や学習を通して、苦手なペアトー

クにも少しずつ慣れつつ、学んだことをどう生かすかを考えていきたいと
思います。とても良い経験になって良かったです。（3組）

◆クロスロードゲームを学習して、分かったこと。

1. 自分以外の周りの人のことも考える。
 2. 一つ一つの選択に命がかかっている。
 3. 考えても分からず、人に頼らないといけない時がある。
 4. まったく準備が出来ていないときにも起こるかもしれない。
 5. 命は意外と簡単に失ってしまう。
- ということを知りました。この学習をする前は、自分も災害をなめている所もありましたが、この学習を受けた後は、前よりもはるかに災害に対し

ての意識が強まりました。（3組）



保護者のみなさまへ

12月16日（火）から22日（月）にかけて、2学期の三者面談を実施させていただきます。この面談では、2学期の学校でのお子様の成長や、ご家庭での様子などについて、担任とお話させていただければと思います。15分と短い時間ではありますが、実りある面談にしていきたいと思います。お忙しいとは存じますがよろしくお願いいたします。